

うたごえよみ

*短歌、俳句の投稿は

■短歌 野辺俊子さん(☎72-33300)

■俳句 本田幾男さん(☎72-52680)

「短歌」串間短歌会選

● 来し方も行くべき道も思はずに

今を生ききれと孫子優しも

上中園 鍋倉 文子

● 山巖を埋むる如く山桜

遠目に美しく春を装ふ

下中園 森本 リツ

● 種の違う四羽のチャボに序列でき

羽寄せ休む春となりたり

西 浜 河野ヨシ子

● 昨晚の夢にみる母さりげなく

命日近しと教えてくれた

都 井 松野 修子

● 日向の国瀧山神社の滝壺に

伏せにし神ぞ不動明王様

名 谷 肥田 義雄

「俳句」あさひ俳句会選

● アカシヤの明るく咲いて人を恋ふ

仲 町 木島 幸子

● (追悼句)

道を決め春爛漫の黄泉の旅

仲 町 原 里歌

● 帆船のマストのきらめく五月晴

上小路 木島サイ子

● 草よもぎ昭和の暮らし重ねをり

上小路 本田 幾男

● (一般投稿句)

石路の香り漂ふ厨かな

都 井 松野 修子



春の空をこいのぼりが元気に泳ぐ